

2 肝炎ウイルス検診

1 概要

1] 目的

- (1) 肝炎ウイルスに関する正しい知識の普及
- (2) 肝炎ウイルス感染の状況認識及び進行の遅延

2] 対象

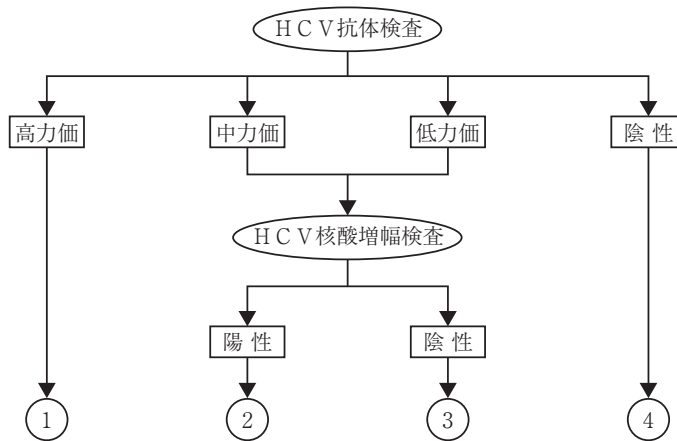
- (1) 40歳となる者
- (2) 41歳以上の者であって、過去に受検歴のない希望者

3] 検査方法

(1) 検査項目

- 1) 問診
- 2) B型肝炎ウイルス検査：HBs抗原検査
- 3) C型肝炎ウイルス検査：HCV抗体検査、HCV核酸増幅検査

(2) C型肝炎ウイルス検査の流れ



4] 判定基準

	検査結果		判定結果
C型肝炎ウイルス検査	①		「現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が高い」と判定
	②		
	③		「現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が低い」と判定
	④		
B型肝炎ウイルス検査	陽性	陽性	
	陰性	陰性	

2 実施状況

16市町から検診の委託を受け、C型肝炎ウイルス検査12,397人、B型肝炎ウイルス検査12,493人を実施した。

表1 C型肝炎ウイルス検査判定内訳

	受診者数	①	(%)	②	(%)	③	(%)	④	(%)
男	5,473	22	(0.40)	1	(0.02)	18	(0.33)	5,432	(99.25)
女	6,924	10	(0.14)	4	(0.06)	21	(0.30)	6,889	(99.49)
計	12,397	32	(0.26)	5	(0.04)	39	(0.31)	12,321	(99.39)

表2 B型肝炎ウイルス検査判定内訳

	受診者数	陽 性	(%)	陰 性	(%)
男	5,515	44	(0.80)	5,471	(99.20)
女	6,978	33	(0.47)	6,945	(99.53)
計	12,493	77	(0.62)	12,416	(99.38)